29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号: 030062504

病院施設番号:030062 臨床研修病院の名称:秋田赤十字病院

臨床研修病院群番号: 臨床研修病院群名:

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

	ロノノム田ヶ、州阮旭政田方及い町	『外別I宮別I元併借方は、风I 「	- 収付されている場合に記入してくださ	U '0								
1.	研修プログラムの名称	秋田赤十字病院研	修プログラム									
2.	研修プログラムの特色	2年の研修期間中	、一般外来1クール(1クー	-ル4:~5	週間)を含む内							
		科6クール以上、	救急3クール(※1)以上、地域	医療 1 ~ 2	クール(※2)、外							
		科1クール以上、小児科・新生児科1クール以上、産科・婦人科1クール										
		以上、精神科1クール(※3)以上を必修科目とする。残りの期間は希望する										
		診療科を自由に選択できる。また希望により、地域保健研修として、保健										
		所(秋田中央保健	所、秋田市保健所、大仙保健	所、能代保值	建所)、秋田県赤							
		十字血液センターを選択できる。										
		期間で行った救急外来日・当	首直(5 回程)	度/月)を1クー								
		ルに換算出来る。										
		※2:地域医療研修	修協力病院・協力施設									
	御野場病院(秋田市)、礼文町国民健康保健船泊診療所(北海道)、置											
十字病院(北海道)、町立羽後病院(羽後町)、市立大森病院、市立角												
合病院(仙北市)、能代山本医師会病院(能代市)、石田小児科医院(私												
		市)										
		※3:精神科研修	岛力施設									
		秋田回生会病院(秋田市)、今村病院(秋田市))								
3.	臨床研修の目標の概要	(1)医師として	初めて医療に従事するにあた	り、医療全	般について基本							
		となる知識	^我 および技能を習得する。									
		(2)各科ローテ	一トおよび救急外来における	研修を通じ	て、初期医療に							
		必要な能力	」を身につける。									
		(3)2年間の医	療全般についての幅広い体験	きを通して、	自己の適性の発							
		見に努める	0.									
4.	研修期間	(2) 4	年 (原則として、「2年」と訂	己入してくだ	さい。)							
	備考	91191X C 97 05 05 451 19119	に入り3年以上研修可能な病院は、そ <i>0</i> 車門研修を希望する場合は、選考結5		,, ,							
5.	臨床研修を行う分野		病院又は施 設(研修分野ごとの									
			oいて複数の病院又は施設で研修を行う 「(病院施設番号)を記入してください。		欄を分割してすべての							
			}野ごとに <u>週</u> 単位で記入してください。		けるプログラムの詳細							
		* 選択科目については、	- くたさい。 その診療科を選択した場合の病院又は施設等 	を記入してくださ	L\.							
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期	内一般外来							
				間								
	(記入例) ××科	1234567	〇〇 病院	<u>〇週</u>	<u>〇週</u>							
	内科	030062	秋田赤十字病院	20週								
	救急部門	030062	秋田赤十字病院	12週								
	L	1										

	1	I	1		
.tu	一般外来	030062	秋田赤十字病院	4週	
必 修 科		034840	礼文町国民健康保険船泊診療 所		
目		031148	置戸赤十字病院		
		031247	羽後町立羽後病院		
· <u>分</u>	 地域医療	034811	市立大森病院	4 週	
野		031243	市立角館総合病院		
		031225	能代山本医師会病院		
		096239	御野場病院		
		116213	石田小児科医院		
	<u>外科</u>	030062	秋田赤十字病院	4週	
	小児科	030062	秋田赤十字病院	4週	
	<u>産婦人科</u>	030062	秋田赤十字病院	<u>4週</u>	
	精神科	030062	秋田赤十字病院	4 週	
	精神科	031226	秋田回生会病院	<u> 4 旭</u>	
病院で					<u>週</u>
定めた					<u>週</u>
必修					<u>週</u>
科目					
選択					週
科目					<u>週</u>

備考:基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 84週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約5回/1クール

救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・0週%但し、4週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・総合診療科

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設	番号及び臨床	研修病[院群番号	病	烷施	设番号	1 :									臨月	末研修	病院	の名	称:											
は、既に取得されている場	合に記入して	くださ	い。	臨」	末研	修病院	記群番	号:								臨月	末研修	病院	群名	:											
6. 研修スケジュ	ール (ー	年次	· =	年次	: い	ずれか	1:0)													プロ	コグ ラ	ラム社	番号							
臨床研修開始週を基準に	こ各 <u>週</u> の研修	人数を	を記入し	てくた	ださし	١, *	1																				(No.	1)			
病院又は施設の名称	研修分			61	∩ ' ⊞	10	1 4 ' E	15	10 TE			00	23 ~ 26 週		<u>27</u> ~ <u>31 週</u>		<u>32∼35 週</u>		,	6 10	,	41 -	. 44 ' E		45 ~ 48 週		<u>45</u> ~ <u>52 週</u>		,iii	<u>49</u> ~	
(病院施設番号)	野 * 2	<u>1</u> ~	√<u>5 週</u>	<u>6~1</u>	<u>U 20</u>	10~	14 <u>旭</u>	<u>15</u> ~	10 10	19	~ <u>22 迥</u>	23	~ <u>∠o y</u>		<u>7</u> ∼ <u>31</u>	迴	<u>32</u> ~	<u>30 旭</u>	3	<u>6</u> ∼ <u>40</u>	迴	41	~ 44 退	쁘	45~	·48 <u>旭</u>	45	~ <u>52</u>	쁘	<u>52</u>	
凡例 〇×病院	内科	5		 		 																									
(O×O×O×)		ļ																	<u> </u>								<u> </u>		<u> </u>		.
凡例 ▲■病院	外科		3																												
	71" T 	<u> </u>				<u> </u>													<u> </u>				<u> </u>								
凡例 △□病院	外科					3																									
(Δ□Δ□Δ□)	71 17																														
		<u> </u>																													

^{* 1:}臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野 の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修 プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

^{*2:「}研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

^{* 3:}選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号:	臨床研修病院の名称:

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号: 臨床研修病院群名:

6. 研修スケジュール(一年次・二年次:いずれかにO) <u>プログラム番号</u>

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

価外切修用知過で基準にも 		<u>, </u>			ı	(NO. 1 <i>)</i>	<u>'/</u>							
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	<u>1</u> ~ 4 週	<u>5~</u> <u>8週</u>	<u>9~</u> <u>12 週</u>	<u>11</u> ~ <u>16 週</u>	<u>17</u> ~ <u>20 週</u>	<u>21</u> ~ <u>24 週</u>	<u>25</u> ~ <u>28 週</u>	<u>29</u> ~ <u>32 週</u>	<u>33</u> ~ <u>36 週</u>	<u>37</u> ~ <u>40 週</u>	<u>41</u> ~ <u>44 週</u>	<u>45</u> ~ <u>48 週</u>	<u>49</u> ~ 52 週
										 				
			 	 				 	 	 	 			
			<u> </u>	 				 	<u> </u>	<u></u>	 		 	
			<u> </u>	 				 	 	<u> </u>	 			
			<u> </u>	<u> </u> 				 	<u> </u> 	<u> </u>	<u> </u> 			
				 					-					
			 					 	 		 			
			 					 	 					
				ļ				ļ	 		i 			
									 		 			
											+ 7 担 A は - W			

^{* 1:}臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野 の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修 プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

^{* 2:「}研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

^{* 3:}選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。